



船穂中つれづれ

令和7年度学校通信
令和7年12月1日
第26号



学校教育目標：変化していく社会に対応できる、心豊かな主体性のある生徒の育成を図る
令和7年度重点目標：主体的な学習「わかった」「できた」「やってみよう！」<授業改善>
自己肯定感の向上 「船穂大好き・人大好き」<探究学習>

船穂中HP

～期末考査終わりました～

先週、今年最後の定期考査が終わりました。中間考査からあまり日が経っておらず、範囲は、割と限られていたテストでした。昨日から続々と答案が返却されていることと思います。結果だけに一喜一憂するのではなく、結果を見て、今後どうすればいいのか？をよく考えてみてほしいと思っています。ご家庭では、勉強の話になると親子喧嘩になってしまう、という話をちらほらお聞きします。保護者の方と学習についてじっくり話をするのは、なかなか難しい年齢かもしれません。しかし、避けては通れない話題です。再来週には3者懇談があります。ぜひそれまでに、この1、2学期の学習の様子を振り返って、学校生活や学習についてお子様とゆっくり話をする機会をもつていただき、その上で懇談にお越しいただけますと大変ありがたいと思っております。



～避難訓練・理科室から出火～

11月27日(木)期末テストの最終日、避難訓練が行われました。今回は、2階理科室から出火という火事を想定した避難訓練でした。放送を聞いた生徒たちは、自分が取るべき行動をしっかりと把握していました。「階段では、押さず、走らず、運動場に出たら全力で走る！」各自、素早く行動することができて、目標の避難から避難完了まで3分間を、守ることができました。素晴らしいと思います。あってはならない「まさか」の時に、命を守る正しい行動がとれるよう、引き続き訓練を続けていきたいと思っています。



～わくわく科学ランド・ボランティア～

11月30日(日)船穂中学校の体育館を会場に、わくわく科学ランドが開催されました。これは、小さな子どもたちに科学的な面白さや不思議さを体験してもらうことを目的として、青少年を育てる会や公民館が主催している恒例の行事です。

今年も多くの中学生在ボランティアとして参加し、それぞれのブースで子どもたちに丁寧に説明したり、道具の使い方を教えたりしながら、一緒に活動しました。皿回しを終える生徒、ピタゴラスイッチのような装置で、子どもを楽しませる生徒、木のジャングルジムを組み立てる生徒など、どの生徒も生き生きと取り組む姿がとても印象的でした。普段の学校生活とはまた違った表情を見ることができ、地域の中で活躍する生徒の頼もしさを感じました。参加してくれた生徒のみならず、ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

